



東御市

市議会だより

第35号
2012.11.1

簡素で効率的な行財政運営を



特集

議会Q&A/議会傍聴・請願・陳情

第3回定例会/決算審査報告	2~3
総括質疑	4~5
決算特別委員会報告・賛成討論	6
決算審査報告	7
常任委員会レポート	8~9
一般質問	10~15

FMとうみ市議会レポート	15
承認可決条例等	16
定例会審議結果	17
あすの東御市	18~19
議会Q&A/傍聴・請願・陳情	20~21
私の一言	22

平成23年度決算認定

より簡素で効率的かつ健全な行政運営を

平成24年度第3回定例会は、9月4日より28日までの25日間にわたり開催されました。
今定例会は、平成23年度決算認定をはじめ、条例の改正など16議案が提出され、いずれも原案通り可決しました。

一般会計

予算執行率 歳入96% 歳出92.8%

歳入

平成23年度一般会計歳入決算額は、149億2,564万円、歳出決算額は、144億3,295万円で、次年度への繰越財源を除く実質収支は4億4,033万円の黒字決算となりました。

要因としては、合併特例債等の活用、合併に係る地方交付税の特例措置、予算編成における経常一般財源の枠配分の導入など経費節減、合理化により、一定の効果がはかられたことにより

歳出

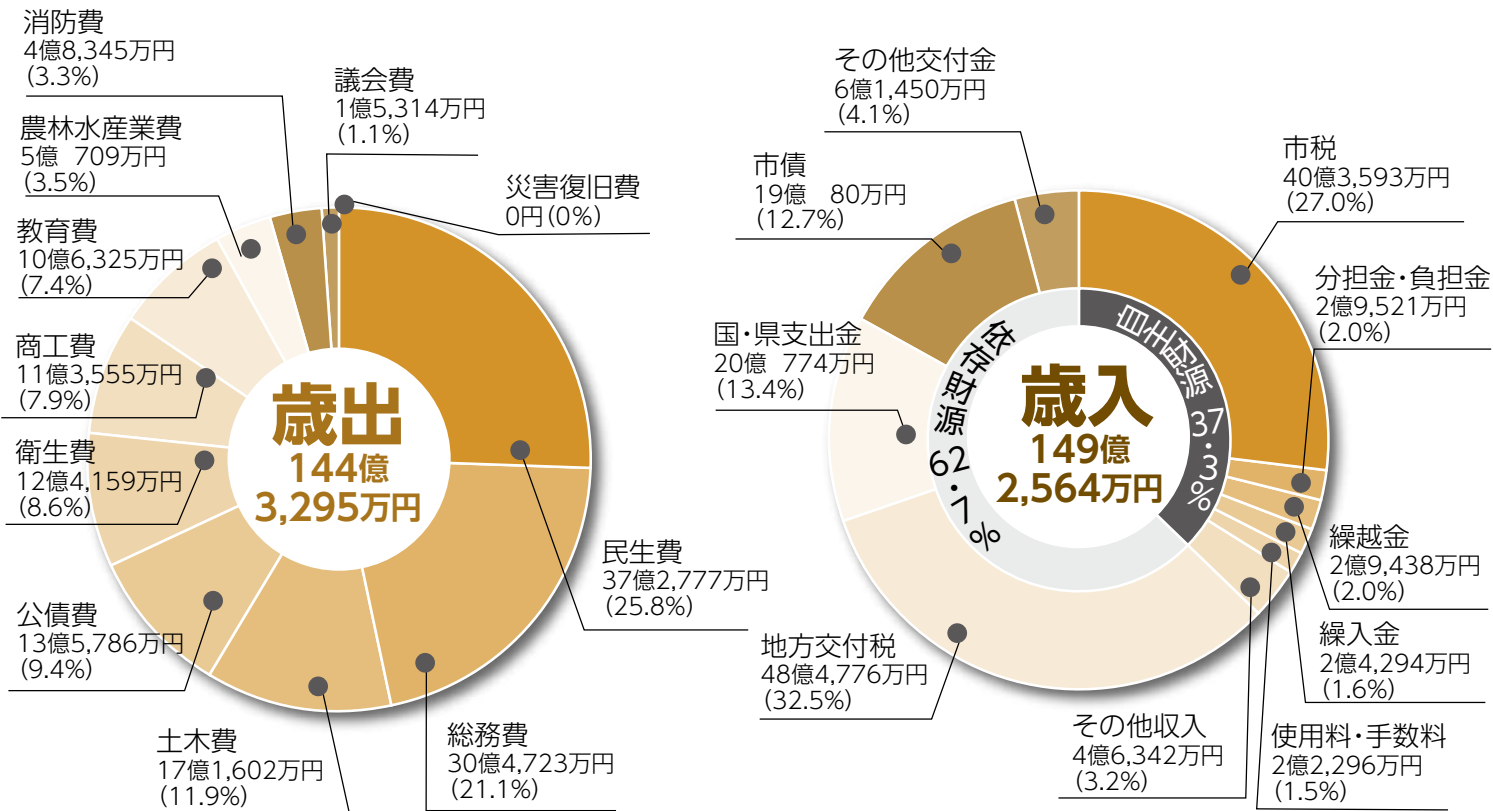
主な歳入は、
・東日本大震災災害支援
・住宅リフォーム補助金

主な歳入は、地方交付税48億4,776万円、市税40億3,593万円、国庫支出金11億2,615万円、県支出金8億8,159万円など、対前年度比1億3,209万円（0.9%）の増となりました。

主な歳出は、
・グループウェア更新整備費
・介護福祉施設整備補助金
・滋野地区保育園建設地造成工事
・西川排水路整備
・曽根地区雨水排水対策工事
・小中学校建設図面電算化業務委託
・御牧乃湯施設改修関連工事
・湯楽里館等市内温泉施設向上対策事業
・海野バイパスの建設などの事業を行いました。

“チェック”

平成23年度 一般会計決算額



平成23年度 決算 徹底

会計別決算額

会計名	歳入	歳出	審議結果
一般会計	149億2,564万円	144億3,295万円	全会一致
国民健康保険	33億3,097万円	29億9,850万円	全会一致
介護保険	23億5,803万円	23億5,664万円	全会一致
地域改善地区住宅改修資金等貸付事業	623万円	2,115万円	全会一致
工業地域開発事業	0	0	全会一致
後期高齢者医療	2億3,416万円	2億2,753万円	全会一致

会計名	歳入	歳出	審議結果
水道事業	収益的収支 6億4,076万円	5億8,996万円	全会一致
	資本的収支 3,216万円	3億5,687万円	全会一致
下水道事業	収益的収支 12億8,221万円	11億2,644万円	全会一致
	資本的収支 2億1,409万円	8億3,390万円	全会一致
病院事業	収益的収支 17億8,515万円	18億725万円	全会一致
	資本的収支 2億9,776万円	3億5,798万円	全会一致

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

子どもたちの居場所づくりを

平成23年度会計決算、平成 24年度会計補正予算の総括質疑

市から平成23年度決算認定、平成24年度補正予算、条例の改正などが提案され、総括質疑が行われました。その主な内容について紹介いたします。

放課後児童クラブ

問 放課後児童クラブの希望者が多く、受け入れられないと聞くが、今後の考えは。

健康福祉部長 放課後児童クラブは働いているお母さん等の支援のために設けられた。40名まで受け入れ可能であり、希望者があれば相談にのっていく。

問 児童クラブの期待は高い。空いている公的な施設があれば対応できないか。

健康福祉部長 児童クラブに限らず、地域や学校等を含め、みんなで子供達を見ていく時代が来ている。意見を聞き進めていく必要性を感じている。

羽毛田バイパス、まずは交差点を改良し渋滞緩和を優先する

問 羽毛田バイパスの交通量調査を実施したが、今後どう活かすのか。

建設課長 カクイチ南交差点で交通量調査を実施した。併せ渋滞の長さを把握し、データを県へ提供した。交差点の渋滞緩和を優先して考えていく。

問 バイパス計画は今後の様に考えているか。

産業建設部長 県の意向も踏まえ、市の道路計画の中



放課後に子どもたちが集う児童クラブ

医学生の奨学金貸付制度は6名に貸与

問 奨学金を貸与している学生との連絡調整はどの様にされているか。

健康福祉部長 一月に市長・病院長と懇談し、市民病院の施設を視察いただき関係をつないでいる。

問 病院の施設を見て学生たちはどのような感想をお持ちか。市民病院への就業の意思はあるのか。

健康福祉部長 学生は市民病院で就業する気持ちで奨学金を受けている。高学年になると専門分野化されて

くるが、市民病院を意識されるよう努めている。

松くい虫の抜本的な対策は

問 市内に松くい虫による枯損木がかなりある。衛生伐等の予算が残った理由は。

農林課長 当初計画されて

24年度一般会計補正予算

24年度の一般会計補正予算は、歳入歳出にそれぞれ2億5025万円を追加するというものであり、あわせて債務負担行為と地方債補正が上程され、採決の結果、賛成多数で可決承認されました。

問 食材放射能測定装置は保育園だけで使う装置か。

健康福祉部長 基本的には保育園の食材測定に使う。

問 操作は誰が行うのか。

健康福祉部長 特別な資格は要らない。子育て支援課の職員が測定する。

問 小・中学校も含めて測定してはどうか。

教育部長 冬の食材は北関東産が多くなる。子育て支援課と連携し検討したい。

問 田中保育園用地の債務負担行為として3億6300万円余が計上されたが、具体的な内容と概算事業費の見込み額は。

健康福祉部長 用地費として1億6900万円、建物移転補償費などで1億9400万円である。概算事業費は8億4600万円を見込んでいる。

問 太陽光発電800万円は何件分を考えているか。

市民生活部長 発電量4百kwh。百件分を計上した。

賛成意見

決算審査の中でも保育園の新築や大型公共施設等の整備に対する財務環境は整ったと言われている。いたずらに先送りし、余計な消費税負担をすることは市民益を損なう結果であり、今、進んでいることは着実に進めてほしい。

長越 修一議員

反対意見

昨年の9月、加沢区から陳情書が提出された。委員会では不採択としたものの騒音や大気汚染、土壌汚染など子供たちにとって安全でないとの指摘がある。市は不安解消に必要な調査を行い、安全確認し市民に十分な説明をされたい。との付帯意見は重い。全く履行されない中で、用地取得の債務負担行為の予算計上は残念でならない。

櫻井 寿彦議員



決算特別委員会委員長
町田 千秋議員

決算特別委員会審査報告

本委員会は、9月18日に付託された平成23年度東御市一般会計歳入歳出決算認定について、各常任委員会の予備審査結果に基づき9月24日に審査した結果、全会一致により原案を認定すべきものと決定しました。

付帯意見

- 一.経済状況が厳しい中で市税の収納率の向上が図られたことを評価したい。
なお、今後舞台が丘整備や保育園建設などの大型事業が計画されている中で、自主財源の確保はもとより事務事業の精査を行い、より簡素で効率的、かつ健全な行財政運営を図られたい。
- 一.近年、共働き世帯が増える中で、児童館・児童クラブは子どもたちにとって大切な居場所であるが、希望者が増加しており利用したい児童が利用できない状態となっている。子どもたちや子育て世代の支援を行うために、学校や教育委員会と連携し放課後の子どもたちの居場所を確保すべき対策を早急に図られたい。

- 一.健康づくり、介護、障がい、子育て支援の各部門において、保健師や保育士、ケースワーカー等が家庭訪問事業を行っているが、対象家庭についての情報を総合的・効率的に管理をし、具体的支援の充実を図られたい。
- 一.有害鳥獣対策や松くい虫対策について、毎年継続して対策を講じてきているが、近年は農地や山林のみならず、住宅地における被害も多く見受けられる。関係部局と連携し、対策や広報などの方法を工夫され、実効があがる事業及び予算措置を講じられたい。また、予防の観点からも対策を練られたい。

賛成討論

厳しい経済状況の中、
市税の収納率は
3・6%アップ

蓮見 喜昭議員

は日々の努力の結果と率直に評価するものであります。
さらには基金残高も23年度末において前年度対比11億8431万1千円増の64億1438万円となり、そして市の財政健全化指標である実質公債費比率が9・7%、そして将来負担比率は39・8%ということであり、いずれも国の基準を大きく下回る数値に改善した点も評価すべき点であります。
今後、保育園建て替え、舞台が丘整備事業等

の大型事業が引き続き行われ、合併11年後には普通交付税が段階的に削減されていく中で、引き続き業務の簡素化、効率化をはかりながら庁舎内で行なっている事業評価システム等も最大限に活用しながら今後も引き続き健全な財政運営、元氣な市づくりにつとめることを要望して、私の賛成討論といたします。

財政の健全化

一層進展

依然厳しい経済状況が続く中、市税の決算額は40億3592万6千円、前年と比べて1億3919万2千円（3・6%）のアップ、市税の構成比も0・7%アップということで、このような経済状況の中で税収がのびた点

健全な財政運営を

今後、保育園建て替え、舞台が丘整備事業等

決算審査報告

平成23年度決算の審査報告を行いました

代表監査委員 竹内春彦

地方自治法・地方公営企業法や財政健全化に関する法律及び条例・基準の定めるところにより決算審査・定期監査・財政援助団体、指定管理者に対する監査等多くの審査、監査を実施しました。その内容をまとめて市長及び市議会議長に報告書を提出し所要事項の改善を求めました。

また第三回定例会において、その詳細について報告しました。主な内容は次のとおりです。

評価する意見は

- 1 決算審査、定期監査等の結果の特記事項として、「決算手続きは適切で決算内容は良好と認定」を中心に七

要望する意見として

- 1 審査や監査等を通して把握した実例を踏えてルールに従い秩序を重んずる職員倫理の高揚が重要であること。
- 2 より原則に忠実な職場

風土の形成が必要なことの二区分を要望した上で、特に説明員の立場で議会に出席している幹部職員に対し、審査・監査等の要改善事項は単なる決算認定のための一通過点と捉えられることではなく、善良なる市民の負託に適確に応えるために、常にポジティブ（前向）な姿勢で臨んで頂き、より良い改善に繋がるよう奮起を促しました。



土屋伸吉議員が逝去
ご冥福をお祈りいたします



平成24年10月17日、急逝された故土屋伸吉様の御霊に謹んで哀悼の意を表します。

故土屋様は東御市議会社会福祉委員会副委員長を務められ、今後もご尽力いただかなくてはならない人でした。これまでの東御市議会、東御市への多大な貢献に敬意を表し、感謝申し上げます。
安らかなる眠りについていただくと共に、心からのご冥福をお祈りいたします。

合掌
東御市議会議長 柳澤巨賢

〈土屋伸吉議員の経歴〉

- 平成20年11月21日
東御市議会議員初当選
- 平成22年11月18日
社会福祉常任委員会委員
社会福祉常任委員会副委員長
議会運営委員会委員
議会広報調査特別委員会委員
小諸市外二市御牧ヶ原水道組合議会議員

常任委員会レポート

東御市

議会のうごき

8月

4日 市民まつり
8日 東北信9市議会正副委員長研修会
13日 市役所新庁舎開庁式
14日 北御牧夏まつり「みまきニュードカンコ」
15日 成人式
29日 議会運営委員会
上信自動車道建設促進群馬県要望

9月

2日 東御市総合防災訓練
4日 平成24年第3回定例会開会
議会広報調査特別委員会
議会全員協議会
10日 舞台が丘公共施設整備に係る研究委員会
第3回定例会一般質問
12～13日 巨峰の王国まつり
15～16日 北御牧地区敬老会
17日 第3回定例会総括質疑・委員会付託
18日 第3回定例会常任委員会
19～21日 結婚祝賀式
20日 各小学校運動会
22日 第3回定例会決算特別委員会
24日 第3回定例会正副委員長会議
27日 議会運営委員会
28日 第3回定例会閉会
議会全員協議会
29日 東京東御市の会総会

10月

2日 国道18号バイパス建設促進同盟会要望活動
3日 「東御の日」記念式典
4日 川西保健衛生施設組合定例会
6日 各保育園運動会
7日 東御市総合体育大会
9日 新張山土石採取地現地視察
上田広域連合議会代表者会
13～14日 火のアートフェスティバル
15日 東信5市議会議員研修会
16日 小諸市・東御市・立科町議会議員研修会
17日 各種団体親睦球技大会
18日 北信越市議会議長会評議員会
19日 議会広報調査特別委員会
24日 上田市・東御市・真田共有財産組合議会
25日 小諸市外二市御牧ヶ原水道組合議会
しなの鉄道沿線議長連絡会
29・31日 上田広域連合議会定例会
31日 市役所新庁舎新図書館竣工式祝賀会

総務文教

防災会議条例の一部改正 東日本大震災の教訓を生かして

本委員会は、付託された条例案2件、陳情1件について審査を行いました。

問 東御市防災会議条例の、改正の理由は。

答 東日本大震災を教訓として今後、災害対策の強化を図るものである。

問 改正の概要は。

答 防災会議の災害対策本部との

役割分担の明確化と、地域防災に関する重要事項について審議し意見を述べる。

問 防災会議委員の構成は。

答 定数30名、自主防災組織関係者や学識経験者、女性の方の考えも重要であるので加えたい。

現地調査は北御牧 学校給食センターを視察しました。

第2回定例会の調査で北御牧中



給食センター内部

学校を訪問した。学校長、教頭から学校の現状をお聞きし、生徒と一緒に昼食を試食し、今回の定例会では給

食センターを調査。

問 給食センターの概要は。

答 小・中学校の給食500食を供給し、小学校にはランチルームがあり、2年生から6年生まで一緒に食事をしていく。食材はできるだけ地産・地消を進めている。

問 施設状況は。

答 昭和50年に建設され、36年が経過している。衛生管理面で保健福祉事務所からの指導を受けている。水を使うため基礎の部分の土台が傷んでいる。

社会福祉

放課後の児童の居場所づくりを

本委員会は、付託された一般会計決算の予備審査と、特別会計4件、事業会計1件、条例1件、陳情1件について審査を行いました。

問 放課後児童クラブも児童館も年齢制限があり、3年生までとなっている。働く保護者から、年齢を広げて利用させてほしいとの要望が強いがどうか。

答 児童館は、18歳まで使用できる

が建物の面積から無理があると判断している。

問 民生児童委員、主任児童委員の仕事が増えているが、手当が少ないのではないか。

答 民生児童委員はあくまでボランティアで活動頂いている。東御市は、福祉委員もかねて頂き報酬を支払っている。

問 祢津保育園の園庭の芝生化の

課題は、何だったのか。

答 水の管理と芝生の選び方、植える時期の検討が必要。

問 保育園の給食食材の市内業者への発注はどうか。

答 市内76%、市外24%である。

問 保育園への運動指導講師派遣委託料は何回分か。

答 身体教育医学研究所から、各園月1回、田中保育園は月2回の委託料である。

問 市民病院の経営はどうか。

答 入院患者、外来患者共に前年比増となった。みまき温泉診療所は減



身体教育医学研究所の保育園運動指導

産業建設

市街地の松くい虫対策の充実を

産業建設委員会では、平成23年度決算予備審査、企業会計3件について審査し、現地調査を3ヶ所行いました。

問 農業者年金の加入者は何名か、また、これまで様々な特産物に取り組んできたが、現状はどうか。

答 被保険者は29人である。現在は北御牧地区で遊休地に大豆を植え、支援センターの活動として、滋野、

祢津でアマワラビの栽培をしている。

問 市街地の松も松くい虫で枯れている。防除対策は。

答 個人の方へは薬剤の販売を行っている。広報にも載せている。

問 中小企業預託金の現状は市の制度のみで、2億4千万円という認識でよいのか。

答 預託金に対し倍率があり、予備

費に3千万円持っている。

問 日本ロマンチック街道協力負担金の効果は。



求女沢川改修工事現地視察

答 スタンプラリーなど10年やっているが、つきあい程度である。草津町でも問題になっており見直しが出る見込みだ。

問 温泉施設について、指定管理委託が年々増えている。年間利用券について検討が必要ではないか。

答 温泉ありかた検討会にデータを出し検討する。

議員
10人

市政を問う

議員の
Q

市からの
A

一般質問項目

三縄雅枝

- 学校教育について
- 過去の答弁について

小山義明

- さわやかさを暮らしに結ぶまち（生活環境の整備）
- 活力を産業に結ぶまち（産業の振興）
- 健やかさ・安心を結ぶまち（保健・医療・福祉の充実）
- 未来を担う人を結ぶまち（教育・文化・スポーツの振興）
- 支えあい夢を結ぶまち（住民と行政の協働）

阿部貴代枝

- 一人ひとりが「自分らしく生きています」と実感できるまちづくりについて
- 「こどもたちの健やかな成長の源は、家庭から」について
- 大切な地球環境を考える「生活の工夫」について
- 男性も女性も自然に支えあえる優しさのあるまちづくりについて

平林千秋

- 舞台が丘整備計画について
- 人口増と子育て支援策の拡充について
- 自然エネルギーの開発・普及について

櫻井寿彦

- 公共施設等における耐震化など地震対策への取り組みは
- 合併特例債を活用した今後の事業計画は

山崎康一

- 学校教育について
- 平成24年度建設工事発注状況について

井出進一

- 合併10年を迎えるにあたり
- 職員の勤務実態について

若林幹雄

- 土地開発公社の不良資産処理はどこまで進んだのか
- 新たな知見による防災計画の見直しはいつまでに実施するのか
- 子供たちが元気で生き生きと学べる環境をどう保障するか

蓮見喜昭

- 若者が住みやすいまちづくりについて
- 新規就農者のさらなる誘致について

依田政雄

- コンビニにおける証明書等の交付サービスの取り組みについて
- 年少扶養控除廃止による住民税等市民税の増収分「出産祝金等の条例」の設置について
- 義務付け・枠付けの見直しに伴う条例制定の取り組みについて
- 脳脊髄液減少症の実態把握と対応について



小山 義明議員

問

地域防災対策について

答

地域防災対策は総合的に

問 地域防災対策の推進の取り組み、新エネルギーの活用についてどのように考えているか。

総務部長 地域防災対策は地震、風水害を中心に総合的に対応している。新エネルギーの活用は太陽光など条件を生かして対応している。

問 観光地づくり、小規模農家の育成はどうか。

産業建設部長 湯の丸、海野宿道の駅などに力を入れ将来を見据えて取り組んでいる。小規模農家だからできる農業を考え推進している。

健康福祉部長

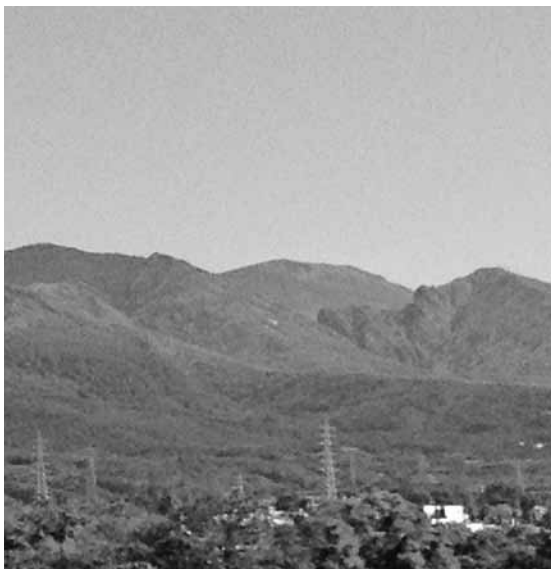
市の65才以上の高齢者は25・4%になった。健康チェックの推進、スポーツ推進など生きがいづくりをすすめる。病院は地域密着型生活支援病院にしたい。

教育長

いじめ対策は日常的に取り組んできた。人権尊重は、人権同和を中心に取り組んでいる。

問 男女共同参画、国際理解のまちづくりは。

教育部長 男女共同参画は学習会など多面的にやっている。外国人は約500人おり人権尊重の観点に立ち対応している。



融雪時土石流の危険が指摘されている浅間山

融雪時土石流の危険が指摘されている浅間山



阿部 貴代枝議員

問

いじめについて

答

苦痛を感じたことがある子どもが相当数いた

問 市内のいじめによる子どもの訴えの状況把握はどうか。いじめ根絶の対応は。

教育長 いじめられた児童の立場からアンケートを実施。苦痛を感じたことがある児童生徒数が実際に相当数いた。しかし、今までに、児童生徒の生命または、身体が安全が脅かされるよう

問 学校側の窓口に来る子どもが多く未然防止になっている

問 学校側の窓口に来る子どもが多く未然防止になっている



「楽しそうですよ おとうさん」

「楽しそうですよ おとうさん」



三縄 雅枝議員

問

市におけるいじめの実態は

答

24年度8月末までで
小学校3件、中学校2件

取り組みについて

問 大津市において男子中学生がいじめを苦に自殺した事が社会問題になっている。この問題についての認識と市におけるいじめの実態は。

教育長 いじめの問題については重く受け止めている。このような事のないよう、学校内はもとより保護者、地域の皆様と力を合せて安心して学べる学校を目指す。実態については昨年度は小学校で2件、本年度は8月末までに小学校3件、中学校2件で、身体生命にかかわる事態にはなっていない。

問 本日の意味での生きる力を育むためのCAPプログラムがあるが、取り組みについてどう考えるか。

教育長 大変よい事と認識をしている。子どもの人格を守り、育てるという事での一つの選択肢と考える。要望があれば紹介し、時間が確保できれば実施をしたいと考えている。

新図書館の利活用について

問 待望の図書館がオープンするが、新図書館の利活用をどのように考えるか。

教育長 市役所との合築という地の利を生かし、市役所を訪れた皆様にも足を運んでもらえるよう準備をしている。



中学校での授業風景



市内降雪状況

問 平成24年度の工事発注状況について。
委託事業除雪に関して除雪委託業者の数と大雪が降った場合、市民の要望にこたえるシステムがつくられているか。
産業建設部長 市内の道路は国・県・市道に区分されそれぞれの管理者が除雪を



山崎 康一議員

問 大雪に対する除雪体制は整っているか
答 道路利用者のニーズに
応えるため努力している

行っている。市内については各区長と調整し、幹線は市が除雪し、その他の市道は区が行っている。業者内容は22業者で150路線、146kmを行い、融雪剤散布については4業者、69路線を委託している。
問 除雪・融雪剤散布ガイドラインにより実施しているが、具体的な内容を説明していただきたい。
産業建設部長 市内の一・二級幹線道路を8cm以上の積雪で対応し、通勤、通学、バス運行の時間帯までに作業を完了させ、区内の生活道路については、各区が業者と契約し、10cm以上の積雪を補助対象としている。
問 機械維持管理費の設定の厳しさから起こる機械の老朽化、作業員の高齢化も後押しをして苦慮をしている点もつかえる。このようなことから市の考えを聞く。
産業建設部長 市の建設業協会の皆さんと話し合いを持ちながら想定外の大雪や災害時の有事の際、万全な態勢をとれるようにしたい。※他に教育問題について質問した。



北御牧総合支所

問 合併協議の調整はすべて完了しているのか。
総務部長 一市2制度で統一すべき調整項目は、ほぼ完了しているが水道事業、ごみ処理事業、し尿処理事業などについては、関係する自治体及び団体との調整により現在も異なる運営をしている。



井出 進一議員

問 合併10年を振り返りどのような検証がされるのか
答 施策大綱について検証する

問 合併10年を迎える記念事業イベント計画があるか。
総務部長 平成25年10月3日「東御の日」から、平成26年「東御の日」までの期間でとらえ、市主催行事をはじめ、各種団体主催の行事イベントなどを実施したいと考えている。

問 北御牧総合支所の今後はどうなるのか。
総務部長 今後については、合併10年の検証に合わせ、市役所全体の組織の見直しを図るなかで検討していく。
職員の勤務実態について
問 年次休暇夏休み等の取得状況はどうか。
市長 平成23年の年次休暇が一人当たり平均5・3日間、夏季休暇は平均4日間という状況。
問 各種イベント等の休日の勤務状況はどうか。
市長 休日に開催されるイベントに応じて所管する課等の職員が、休日勤務をおこなったり規模によっては、全庁の職員で対応している。



平林 千秋議員

問 15億円道路計画には重大な
違法性・不当性がある
答 法に違反しているとは考えない



東御清翔高校正門

問 15億円道路には「防災」の裏付けが必要だ。地域防災計画の見直しは反映しているのか。
総務部長 いま見直しをしている。
問 舞台が丘計画に道路計画編入したのは昨年11月だ。これでは見直しの成果を活かしようもない。こん

な奇妙な計画はない。
市長はこの道路計画は県立東御清翔高校の建て替えが目標だとしばしば言明してきた。3月議会での市長答弁の確認を求める。
総務部長 今回の道路は高校建て替えを目的としたものではない。

計画の見直しを求める
問 市長は、高校建て替えが目標だと繰り返し市民に説明し、実態として、15億円の計画のうち約10億円は高校建て替え費用として県に渡る。これでは補助金適正化法や地方財政法に抵触する。違法性ということを検討したのか。
総務部長 していない。
問 驚くべきことだ。
市長が市民に高校建て替えが目標と説明してきたのに、本日の答弁では事業計画から姿が消えた。こんなことでは市民の理解は到底得られない。計画の見直しを強く求める。
(このほか子育て支援、自然エネルギーを質問)



耐震化が求められる武道館

問 第一次避難所の各区公民館の耐震化の整備状況は。
総務部長 公民館は68施設ある。耐震診断の結果20施設の補強が必要。27年度までに12の施設が完了予定。
問 8施設の耐震化が進まない要因と解決策は。
教育部長 3・11以来、機運と必要性は高まった。安価

でできる工法などをすすめる耐震化に努めたい。
問 広域避難所として利用する武道館、青年研修センターの耐震化は。
教育部長 武道館は早急に耐震診断をし、補強工事をしてほしい。
産業建設部長 青年研修センターは解体で調整中。

特別債の活用状況は
問 東御市の合併特別債の借入限度額はいくらか。
総務部長 総額85億3千万円で、建設事業分は73億7千万円。合併振興基金増成分は11億6千万円である。
問 23年度までに実施された主な事業と借入額は。
総務部長 公共サイン設置など48事業46億4千万円。
問 市内の建設業者への受注機会の比率は。
総務部長 総件数176件のうち70%。発注金額64億7千万円のうち43%である。
問 24年度以降の事業計画と借入れ見込み額は。
総務部長 24年度以降は舞台が丘整備や3保育園で27億2千900万円である。

問 公共施設における
耐震化への取り組みは
答 武道館は早急に耐震診断を
実施し耐震化に努める

早期発見・早期治療が大切！

●子どもたちの多くは、学校生活の中で起きた事故が原因で発症！



●脳脊髄液減少症は、交通事故・スポーツ外傷等による強い衝撃により脳脊髄液が漏れつづけ、さまざまな症状が出ます。

脳脊髄液減少症を理解しよう

問 24年度中に委任された条例を施行する必要がある市の条例制定の取り組みは、**総務部長** 関係規則等の整備と併せて、25年3月までの経過措置期間内に全て対応出来るよう進めている。

問 脳脊髄液減少症の学校での調査と対応。市民への周知と対応等について伺う。
健康福祉部長 市のホームページの掲載を検討する住民への周知については出来ることから啓発に努める。
教育部長 県からも通知があり教職員の理解と養護教諭と連携して取り組んでいく。

問 住民基本台帳カードの利用状況と証明書等のコンビニでの交付サービス業務委託について。
市民生活部長 稼働率と費用対効果を考えると一市単

問 年少扶養控除廃止による市税の増収分で子育て・少子化対策等の支援を。
市長 税負担に関しては整備と資料のしっかりした提示が出来る状態にする。
義務付け・梓付けの見直しに伴う条例制定の取り組み



依田 政雄議員

問 脳脊髄液減少症の実態把握と対応について

答 市のホームページ・チラシ等などで啓発に努める

独での導入計画はない。

年少扶養控除廃止での住民税等市民税の増収分で出産祝金等の条例設置について



若林 幹雄議員

問 開発公社の不良資産処理はいつまでに終わるのか

答 公有地の買戻しは平成29年には完了する

問 土地開発公社の不良資産処理はいつまでか。
副市長 この2年間で時価による販売促進と市の買戻しで、8億7千万円を処理した。販売促進では住宅団地などを2億2500万円で売却した。市による公有地の買戻しはこれまでに3億1800万円実施し、

平成29年には完了する。
問 先行取得というやり方に問題があったのではないかと。伊那市は土地開発公社を解散するそうだが。当市でも検討すべきではないか。
副市長 公共用地取得において公社の役割は大きい。

問 県東深井線の延伸計画の理由に防災目的がある。防災計画の見直しはいつまでに実施するのか。
総務部長 防災計画の見直しは年度内を目指している。
問 この地域は成の満水と呼ばれる土石流を経験した。最近では深層崩壊の危険が指摘されている。こうした知見も考慮すべきだ。
総務部長 深層崩壊については今後検討する。



販売促進につとめている工業団地

問 平成24年のいじめは小学校3件、中学校2件だ。一方学校で実施した児童生徒に対する「いじめ実態アンケート」では百件を超えるという。なぜこれほど違っているのか。
教育長 児童生徒と面談し、それがいじめなのかどうか絞り込んだ結果だ。



蓮見 喜昭議員

問 若い世代の定住を促進するには

答 魅力あるまちづくりに取り組んでいく

問 現在の市の合計特殊出生率はどのくらいか。
総務部長 平成23年度の出生率は1.44、全国平均の1.39を上回り、長野県平均の1.50を下回る状況である。
問 若い世代が住みやすいまちづくりについてどう考えるか。
総務部長 子育てしやすい



新規就農者が利用するサンファーム

環境整備や、公営住宅の建設、雇用場の定住促進等若い世代の皆様に魅力あるまちづくりの実現に取り組んでいるところである。
問 「子育てするなら東御市」という事をもっとPRしてはどうか。
総務部長 市でも助産所とうみの開設、保育園の改築、

中学校の30人規模学級福祉医療者拡大等に先進的に取り組んでいる中で、東御市の魅力アップにつながる方策になっていると思うが、発信の仕方をもう少し工夫したい。

問 新規就農者の方々が一番苦労しているのは畑と住宅の確保だ。市の考えは。
産業建設部長 畑の確保については農業農村支援センター、県の普及センター、農協と情報を共有しながら進めて行く。住宅に関しては苦慮しているところだが、空き家バンク、農協等の関係機関と常に地域の情報収集に努め、確保に取り組んでいる。

話題を追って

FMとうみ 市議会レポート

FMとうみで7月30日、初の市議会レポートを放送しました。6月議会での審議内容についてお話をしました。



総務文教委員会



産業建設委員会



社会福祉委員会

第3回定例会で承認・可決した条例等

◆東御市防災会議条例等の一部を改正する条例

東日本大震災を教訓として災害対策の強化を図るために、災害対策基本法の一部が改正されたことに伴うものです。

防災会議の所掌事務に、地域防災に関する重要事項について審議し、意見を述べることを加え、防災会議の委員に、自主防災組織関係者または学識経験者を加えます。

◆東御市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の一部改正により、国等に対する寄附の制限がなくなったことに伴う改正です。

◆東御市環境をよくする条例の一部を改正する条例

地下水及び湧水が地域で共有する財産として保全されるべきものであることを明確にし、公共下水道排水区域等以外で生活雑排水を排出する者に、合併浄化槽の設置努力規定を設けます。

◆人権擁護委員候補者の推薦について

土屋哲夫さん（金井区）が推薦されました。

業に対する国の財政支援を求める陳情書

▽陳情者 人にやさしい地域づくりの会
▽審議結果 採択

請願 陳情など

陳情 国立病院と地域医療の充実を求める陳情

▽陳情者 全医労小諸高原病院支部長 山下 弥

▽審議結果 趣旨採択

陳情 自治体における防災・減災のための事業



採決結果:○全会一致で可決、同意、承認○賛成多数で可決 ×否決

議案番号	案 件	採決結果	常任委員会審査結果		
			総務文教	社会福祉	産業建設
議案第58号	平成23年度東御市一般会計歳入歳出決算認定について	○	予備審査		
議案第59号	平成23年度東御市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○		○	
議案第60号	平成23年度東御市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○		○	
議案第61号	平成23年度東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	○		○	
議案第62号	平成23年度東御市工業地域開発事業特別会計歳入歳出決算認定について	○			○
議案第63号	平成23年度東御市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○		○	
議案第64号	平成23年度東御市水道事業会計利益の処分及び決算認定について	○			○
議案第65号	平成23年度東御市下水道事業会計利益の処分及び決算認定について	○			○
議案第66号	平成23年度東御市病院事業会計決算認定について	○		○	
議案第67号	平成24年度東御市一般会計補正予算（第2号）	○	—	—	—
議案第68号	平成24年度東御市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	—	—	—
議案第69号	平成24年度東御市介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	—	—	—
議案第70号	東御市防災会議条例等の一部を改正する条例	○	○		
議案第71号	東御市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例	○	○		
議案第72号	東御市環境をよくする条例の一部を改正する条例	○		○	
議案第73号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	—	—	—
陳情第61号	国立病院と地域医療の充実を求める陳情	趣旨採択		趣旨採択	
陳情第62号	自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援を求める陳情書	○	○		

常任委員会審査結果の「—」印は、委員会に付託されなかった案件です。

意見書の主な 内容

本会議において採択された陳情について、関係機関への意見書の提出が議員提出議案として提案され可決されました。意見書の主な内容は次のとおりです

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書

地球温暖化防止のための温室効果ガスの削減は、我が国のみならず地球規模の重要かつ喫緊の課題であり、特に森林のもつ地球環境保護、国土の保全、水資源の涵養、自然環境の保持など「森林の公益的機能」に対する国民の関心と期待は大きくなっている。（中略）

地球温暖化防止をより確実なものとするためには、森林の整備・保全等の森林吸収源対策や、豊富な自然環境が生み出す再生可能エネルギーの活用などの取り組みを、山村地域の市町村が主体的・総合的に実施することが不可欠である。

しかしながら、これら市町村では、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化、後継者不足など厳しい情勢にあり、森林吸収源対策などの地球温暖化対

策に取り組むための恒久的・安定的な財源が大幅に不足している。

よって、下記事項の実現を強く求める。

記

二酸化炭素吸収源としてもっとも重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「地球温暖化対策のための税」の一定割合を、森林面積に応じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を早急に構築すること。

自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援を求める意見書

地方自治体が所有・管理する社会資本（道路橋梁、上下水道等）の整備は、高度経済成長期の発展と共に、昭和40年代後半から加速化した背景があり、現在多くの社会資本が改築期（建設後30～50年）を迎えています。

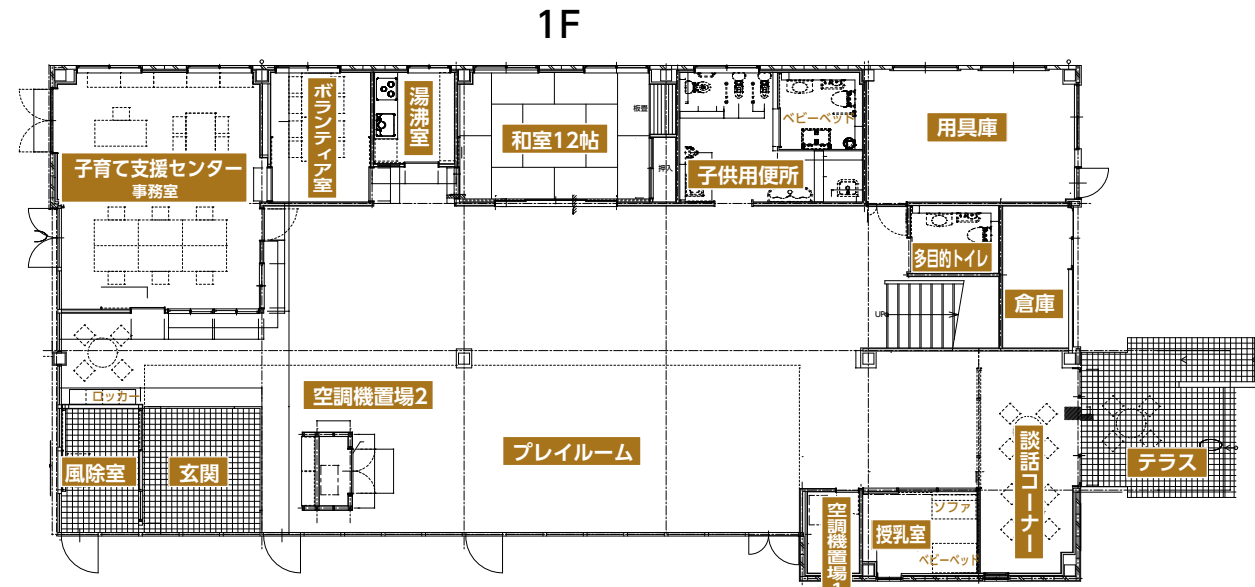
社会資本は生活の基盤であるだけでなく、災害時には住民の生命・財産を守る機能もありますが、近年の社会経済情勢による税収減少や社会保障関係経費の増加による自治体財政の悪化から、防災・減災の強化はおろか、社会資本の計画的修繕や改築すら進まない状況にあります。

国土交通省の調査でも、自治体が管理する道路橋で老朽化のための補修が必要な全国およそ6万の橋のうち89%が、厳しい財政状況などを背景に補修さ

れないままになっていることが分かったとの報告がありました。

よって、政府におかれては、地方自治体共通の課題である社会資本の経年劣化対策等の防災・減災のための事業について、重点的な予算配分を行い、地方負担額の軽減措置を講じるよう要望します。具体的には、橋梁等の道路施設の長寿命化に資する耐震化や維持補修及び架け替え、上下水道等の社会資本の老朽化の更新や維持補修、及び防災拠点となる公共施設の耐震化による防災機能強化について、補助採択基準の緩和や補助率の引き上げなど国庫補助制度の拡充、交付対象事業の範囲拡大等の財政支援を拡充することを強く求めます。

旧図書館が子育て支援センターにリニューアルされます



子育て支援センター（旧図書館）配置図

東御市は子育て支援に重点をおいています。新図書館の建設により空いた建物を「子育て支援センター」にリニューアルします。1階はメインフロアとして、プレイルームを中心とした、見通しの良い配置になります。2階は相談室、小プレイルーム、子育て支援課が入ります。

問 靴脱ぎ場とロッカーの位置が不便ではないか。
答 現状と同じ配置で不便ではない。
問 プレイルーム内の空調機が邪魔ではないか。
答 南面ガラスに対応し、ここに置くことにした。

問 太陽光発電の設備が必要ではないか。
答 職員は常にプレイルームにいますというコンセプトである。
問 湯沸かし室は、シンク等現場の意見を聞いてほしいが。
答 要望として検討する。

財政の健全性は一層推進されました

市の財政の健康度を示す実質公債費比率、将来負担比率は昨年に増して改善されました。

健全化判断比率

指標	東御市の数値	昨年(22年度)の数値
実質公債費比率	9.7	12.6
将来負担比率	39.8	62.3

川西赤十字病院への財政支援について

川西赤十字病院は、緊急に対策を講じなければ、今後の経営を維持することが困難と判断される施設の指定を受けています。病院の存続について、川西赤十字病院長から財政支援の要望書が提出されました。

問 今後財政支援するにしても経営が好転する目標を持っているのか。
答 病院としては経営健全化計画を持っている。
問 単に患者数が増える見込みはないと思うが。
答 経営改善の資料について今後考えたい。

問 今後運営財政支援は、今までの負担割合（東御市は12%）で決めるが、川西組合構成市町村なので、東御市も負担しないわけにはいかない。
問 病院の建物も相当古い。そこまで見込んでいいのか。
答 直接的な話はないが、古いことには間違いない。



舞台が丘整備第2期事業交付金7千万円削減される

舞台が丘公共工事整備事業第2期事業の交付金が国の認可を受け、事業が推進されます。交付金は、県・東深井線道路に予定されていた駐車場が、交付金の対象にならないため、当初の見込額9億9千万円のうち、7千万円が一般財源からの支出になります。

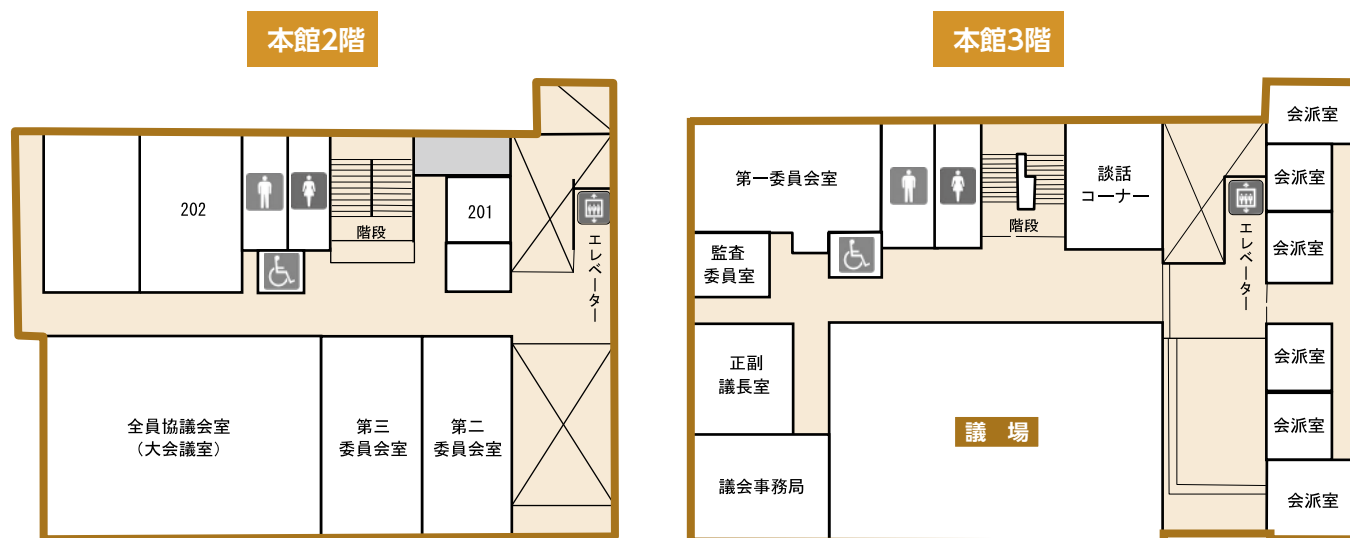
問 国や県とのやり取りの中で変更した点は何か。
答 道路についていた駐車場の交付金の対象にならないので、子育て支援センターと中央公民館の事業費

問 国や県とのやり取りの中で変更した点は何か。
答 総事業費は変更はない。
問 7600万円の交付金の減額になった分は自主財源で充当するのか。
答 起債（借り入れ）また

新しい議会棟をご紹介します

本庁舎の改築に伴い議会棟も一新されました。3階には議場、議会事務局、談話コーナーなどが配置され、2階には全員協議会室や委員会室が設けられました。

全員協議会室や委員会室は議会が開かれていない時は、市役所の会議などで利用されています。新しい議場への道すじは議会Q&Aをご覧ください。





新しい議場を傍聴席側から見たところです。これまでより広くなり、使いやすくなりました。

Q4 新しい議場の特徴は何ですか？

新しい議場は市庁舎の3階にあり、市庁舎の玄関からエレベーターで直行でき、とても便利になりました。議場まですべてバリアフリーですので、車椅子の方もおいでいただけます。議場の反対側には休憩のためのラウンジもありますので、傍聴においでの際など、ご利用ください。

議場への行き方をご紹介します



③玄関の右奥にエレベーターがあります。



②階段の上に2枚のパネルがあり、その日の会議や太陽光発電などが表示されています。



①市役所入口です。



⑦今回新たに会派室が整備されました。会派の打ち合わせなどに利用されています。



⑤エレベーターを降りると、右奥に議場の入り口が見えます。



⑥通路をはさんで議場の反対側にはラウンジがあり休憩できます。



④議場は3階です。

そこが聞きたい！

特集

議会

ざかい

Q & A

平成24年8月、舞台が丘整備事業に伴う本庁舎改築工事が完成し、9月に第3回定例会が少し広くなった議場にて開催されました。ぜひ議会傍聴においでください。

Q1 議会傍聴ってどうすればいいのですか？

すべての議会に関する会議は傍聴することができます（一部の会議は議長や委員長の許可が必要です）。ただし議会はいつでも開かれているわけではありません。年4回の定例会、臨時会の日程などの詳細については議会事務局にお問い合わせください。

Q2 請願・陳情とは何ですか？

市政に対して意見や要望がある場合は、議会に対して請願や陳情を行うことができます。これは市民の意見や要望を市政に反映させるために設けられている市民の権利です。

請願の場合議員の紹介が必要となりますが、陳情の場合はその必要はありません。平成23年度は陳情15件、請願は3件ありました。

Q3 請願や陳情は議会ではどのように扱われるのですか？

請願や陳情が議会事務局に提出されると、1番近い議会で検討することになります。本会議においては、全議員により採択・不採択を決定します。

採択された場合、議会はその実現のために努力しなければなりません。国政に関する場合には、政府に対し意見書を提出することになります。

請願書・陳情書の記載例

請願・陳情者の署名・捺印が必要です。請願書には1名以上の紹介議員が必要です。陳情には必要ありません。

〇〇に関する請願書

請願の趣旨
要旨（内容を簡単に書く）
理由（内容及び理由を詳しく書く）
.....
地方自治法第124条の規定により請願します。

平成〇年〇月〇日
東御市議会議員 〇〇〇殿
請願者
住所（法人の場合は所在地）
〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏名（法人の場合は名称及び代表者氏名） 〇〇〇〇〇〇

紹介議員
氏名 〇〇〇〇〇
（陳情書には紹介議員は必要ありません。）

〈表紙〉

〈本文〉

意外と知られていない議会？

「議会のことをあまり知らない」、「議会って何をやってるのか」という声をときどきお聞きします。今回は議会傍聴、陳情、請願についてご説明します。

最近思うこと



青木嘉子 さん
(城ノ前区)

突然急な原稿依頼を受けて、さて何を書いたら良いのか迷いましたが、昨年10月に開かれた議会報告会に出席させて頂いた時の事を思い出しながら、また今年市民の関心を集めている第2期舞台が丘構想について、感じている事を少し書かせて頂きます。

議会報告会には初めて参加致しましたが、議員さんはもちろん、各種団体長をはじめとする多くの市民の皆さんがお見えで、議会や常任委員会の活動報告があり、それについての活発な意見や質問が出され、市民の皆さんの市政への関心の高さや、議会活動を知る上で大変参考となりました。

その後、市では第2期舞台が丘構想を発表し、各地区で説明会が開かれ、賛否両論交わされる中で、市長は「東御市の将来

を見据えた時に、最善の策と信じ市長選で民意を問いたい」と話され、その結果は無投票当選となりました。計画通りに進むのかなと思われた時、見直しの署名活動が行われ議会に提出されました。

政治に素人の私には、今後どのように進めて頂くことが最善なのかは良く判りませんが、言えることは舞台が丘事業がなぜ50億になったのか、東御清翔高校の改築を含めた新設道路や駐車場がなぜ必要なのか、またその財源の見通し等について、私たち市民はどこまで理解した上で、賛成や反対をしているのでしょうか。

わが市の将来をかけた重要な事業に、行政や議員の方々には共にしっかりと対応していただけることを望むと共に、市民の私たちも良く説明を検討した上で、答えを出すことが求められているのかなと思います。

どちらの考えの方も東御市の将来がより良い市になって欲しいという願いは皆共通であると思います。私も市民の一人として関心を深めて今後を見守りたいと思います。

明日の東御市を拓く市議会◆あなたも参加しませんか…

議会傍聴へようこそ

第4回定例会における一般質問は
12月に予定されています。

ご意見・ご感想

市議会だよりについて、ご意見・ご感想また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【発行・お問い合わせ】

東御市議会・事務局

〒389-0592 長野県東御市県281-2

TEL.0268-64-5810

FAX.0268-62-5040

広報委員

若林 幹雄	依田 俊良
蓮見 喜昭	依田 政雄
阿部貴代枝	修一
櫻井 寿彦	旨賢
柳澤 長越	

あとがき

本号で私たち「市議会だより」広報委員会の任期が終了します。2年間にわたりご愛読いただき、誠にありがとうございました。

「市議会だより」は議会と市民の架け橋です。議会で何が議論されているか市民の皆様が伝えることが大切です。当初、私たちが目標に掲げたのは「もっとわかりやすく、もっと面白く、もっとためになる」市議会だよりでした。毎号広報委員会で議論しながら進めてまいりました。はたしてどこまでできたのか皆様のご意見をお待ちしております。

11月11日には市議会議員選挙が行われます。新しい議員の皆様が引き続き、より良い「市議会だより」目指して取り組みますよう願っております。

若林 幹雄

再生紙を使用しています



〔東御市議会広報紙〕 第35号
◆発行日/平成24年11月1日

◆発行/東御市議会 ◆発行責任者/東御市議会議長 柳澤 旨賢
◆編集/東御市議会広報調査特別委員会 印刷/中沢印刷株式会社